

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年 2月 2日

計画の名称	広域的地域活性化基盤整備計画 岐阜県内全域（交流促進）		
計画の期間	平成20年度～平成24年度（5年間）	交付対象	岐阜県
計画の目標			

○ぎふ清流国体を契機とした観光・スポーツ振興による交流人口の拡大
 平成24年(2012年)ぎふ清流国体の開催により、多数の選手団や観客の来県が予想される。そのため、選手団や観客を受け入れるための態勢を整えるとともに、交流人口を拡大するための基盤整備を進めることにより、国体を契機とした観光及びスポーツの振興を図り、活性化した地域を形成する。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 拠点施設となる国体競技会場施設の利用者数を1,219,806人（H18）から1,271,000人（H24）へ拡大 観光入り込み客数を5,037万人（H18）から6,000万人（H24）へ拡大 成人の週1回以上のスポーツ実施率を40%（H18）から47%（H24）へ増加 総合地域型スポーツクラブ数を43団体（H18）から75団体（H24）へ増加 		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考					
	当初現況値 (H18)	中間目標値	最終目標値 (H24)						
① 拠点施設となる国体競技会場施設の利用者数 拠点施設となる国体競技会場施設の利用者数	1,219,806人	—	1,271,000人						
② 観光入り込み客数 県内への観光入り込み客数	5,037万人	—	6,000万人						
③ 成人の週1回以上のスポーツ実施率 県民の成人の週1回以上（30分以上）のスポーツの実施率	40%	—	47%						
④ 総合型地域スポーツクラブ数 県内の総合型地域スポーツクラブ数	43団体	—	75団体						
全体事業費	合計 (A+B+C)	7,533百万円	A 基幹事業①	1,513百万円	B 基幹事業②	4,417百万円	C 提案事業	1,603百万円	

事後評価（中間評価）

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成27年2月2日
岐阜県事業評価監視委員会に意見を聴取	公表の方法
	岐阜県ホームページで公表予定

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 【基幹事業①】 社会資本整備総合交付金対象事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H20	H21	H22	H23	H24		
A-1	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(主) 岐阜関ヶ原 下磯工区	現道拡幅 L=0.80km	大野町						787	
A-2	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 上野関 半道工区	現道拡幅 L=1.00km	美濃市						37	
A-3	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 富加美濃 志津野工区	バイパス L=0.58km	関市						190	
A-4	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 善師野多治見 東帷子工区	バイパス L=0.40km	可児市						65	
A-5	街路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 下山名丸 惣島工区	バイパス L=0.60km	下呂市						300	
A-6	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 御岳山朝日 日和田工区	現道拡幅 L=2.30km	高山市						94	
A-7	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(主) 古川清見 高野工区	現道拡幅 L=0.24km	飛騨市						40	
											小計（基幹事業1）			1,513			
B 【基幹事業②】 地域自主戦略交付金対象事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H20	H21	H22	H23	H24		
B-1	河川	一般	岐阜県	直接	—	一級河川	改良	薬師川	掘削護岸 L=0.50km	大垣市						158	
B-2	河川	一般	岐阜県	直接	—	一級河川	改良	矢戸川	掘削護岸 L=0.20km	可児市						108	
B-3	河川	一般	岐阜県	直接	—	一級河川	改良	深渡川	掘削護岸 L=0.30km	美濃加茂市						185	
B-4	河川	一般	岐阜県	直接	—	一級河川	改良	笠原川	掘削護岸 L=0.60km	多治見市						218	
B-5	河川	一般	岐阜県	直接	—	一級河川	改良	市之倉川	掘削護岸 L=0.10km	多治見市						98	
B-6	河川	一般	岐阜県	直接	—	一級河川	環境	両満川[エコ]	環境整備 L=0.50km	岐阜市						23	
B-7	河川	一般	岐阜県	直接	—	一級河川	環境	長良川[環境]	護床工 L=0.50km	郡上市						65	
B-8	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道156号(郡上市～白川村)	舗装補修 L=14.05km	郡上市～白川村						237	
B-9	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道157号(岐阜市～本巣市)	舗装補修 L=6.60km	岐阜市～本巣市						99	
B-10	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道158号(高山市)	舗装補修 L=13.00km	高山市						205	

B-11	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道248号(岐阜市～多治見市)	舗装補修 L=2.85km	岐阜市～多治見市							65
B-12	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道256号(岐阜市～中津川市)	舗装補修 L=20.35km	岐阜市～中津川市							377
B-13	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道257号(恵那市～高山市)	舗装補修 L=17.00km	恵那市～高山市							283
B-14	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道303号(本巣市～揖斐川町)	舗装補修 L=7.15km	本巣市～揖斐川町							195
B-15	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道360号(飛騨市～白川村)	舗装補修 L=5.00km	飛騨市～白川村							90
B-16	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道361号(高山市)	舗装補修 L=6.80km	高山市							68
B-17	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道363号(土岐市～中津川市)	舗装補修 L=7.40km	土岐市～中津川市							125
B-18	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道365号(大垣市～関ヶ原町)	舗装補修 L=3.45km	大垣市～関ヶ原町							94
B-19	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道417号(揖斐川町～大垣市)	舗装補修 L=2.75km	揖斐川町～大垣市							113
B-20	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道418号(本巣市～恵那市)	舗装補修 L=15.10km	本巣市～恵那市							286
B-21	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道471号(飛騨市～高山市)	舗装補修 L=7.65km	飛騨市～高山市							155
B-22	道路	一般	岐阜県	直接	—	一般国道	修繕	国道472号(郡上市)	舗装補修 L=6.55km	郡上市							109
B-23	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(一)上野関 御手洗工区	現道拡幅 L=0.80km	美濃加茂市							60
B-24	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(一)下山名丸 ガランド工区	バイパス L=0.40km	下呂市							70
B-25	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(主)岐阜美濃 中川原工区	現道拡幅 L=0.60km	岐阜市							587
B-26	道路	一般	岐阜県	直接	—	都道府県道	改築	(主)春日揖斐川 下ヶ流工区	バイパス L=0.10km	揖斐川町							345
小計(基幹事業2)																4,417	

C 【提案事業①】社会資本整備総合交付金対象事業

番号	事業	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	事業箇所名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H20	H21	H22	H23	H24		
C-1	地域自立・活性化基盤整備支援事業	岐阜県	直接	—	県有スポーツ施設	—	岐阜メモリアルセンター	県有スポーツ施設の修繕・改修	岐阜市						1,603	
小計(提案事業)										1,603						
合計										7,533						

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		長引く景気低迷や円高の影響などの経済情勢や東日本大震災、中濃・東濃圏域に記録的豪雨をもたらした平成23年9月の台風15号など、県内の観光を取り巻く環境は厳しく、観光入り込み客数は伸び悩んでいるが、ぎふ清流国体にむけた選手団や観客の受入体制の整備とともに、交流人口拡大に向けた基盤整備を行うことにより、他の指標については概ね順調に伸びており、事業効果は発現されたと考えられる。													
II 定量的指標の達成状況	指標① 拠点施設となる国体競技会場施設の利用者数	最終目標値	1,271,000人	目標値と実績値に差が出た要因	アクセス道路の整備などと併せて、市町村による施設改修などが実施されたことにより、利用者数が増加し、目標値を達成している。										
		最終実績値	1,619,574人												
	指標② 観光入り込み客数	最終目標値	6,000万人	目標値と実績値に差が出た要因	平成23年より指標の集計手法が変更されたため、目標値に対する最終実績値は平成22年の値で、目標値には達していないが、平成22年の5,188万人は、平成18年の5,037万人から3%増加している。目標値には達していないものの、同時期のデータのある近県6県の平均値が0.9%増であることを考えると、一定の水準を維持したものと考えられる。										
		最終実績値	5,188万人												
	指標③ 成人の週1回以上のスポーツ実施率	最終目標値	47%	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成している。										
		最終実績値	48%												
	指標④ 総合型地域スポーツクラブ数	最終目標値	75団体	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を概ね達成している。										
		最終実績値	74団体												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)		道路ネットワークの整備による産業活動や地域の活性化、並びに、既存ストックの適切な維持管理により、施設の高齢化に伴う事故を未然に防止することによる地域の安全・安心の向上に寄与するものと考えられる。													

3. 特記事項(今後の方針等)

広域的地域活性化基盤整備計画は完了するが、引き続き、社会資本整備総合交付金や防災・安全交付金にて事業継続していく。